

令和2年度 延岡学園高等学校学校評価

建学の精神		自立心を養い、有為な社会人を育てる				
教育の方針		建学の精神にのっとり、私学の特色を十分に生かし、国家社会の有為な人材育成のため、次の方針によって教育をおこなう。 1. 自主独立の精神に満ちた、勤勉な生徒の育成に努める。 2. 自己の適性、能力の発見に努め、これを伸ばすと共に進取の気性を養成する。 3. 人間形成に留意し、敬愛の念にたった教育を行い、社会生活に必要な礼儀、節度を身につけさせる。				
評価項目		自己評価		学校関係者評価		学校関係者評価を受けて
		取り組み等	指数	講評等	指数	
1	分かりやすい授業の実践および基礎基本定着を目指した学習指導	○ 「宅習ノート」の実施 ○ 「朝読書」の実施 ○ 学びの基礎診断の実施 ○ 模試データ解析会の実施	3	基礎基本は充実できていた。授業改善などの「見える化」を期待する。寮生の学習指導も期待する。朝読書の取り組みはとても良い。	2.8	授業参観が実施できなかったことから、日頃の授業の様子が保護者に伝わらなかった。授業のリモート配信等の検討が必要である。
2	特別支援・教育相談の充実	○ 学期ごとに面談週間を実施 ○ 生徒情報の共有化 ○ 学習支援クラスの実施	4	教員と保護者の情報共有の充実を期待したい。コロナ禍ではあるが保護者面談の機会の確保を期待する。生徒アンケートも定期的にとってはどうか。	3.2	生徒との個別面談は毎学期実施できた。一方で、保護者との面談の機会がほとんどとれなかった。リモート面談等の検討が必要である。
3	ICT (Classi) の活用	○ 校内グループによる情報の配信 ○ アンケートの配信・解析 ○ e-Portfolio の蓄積 ○ 卒業式のリモート配信	3	3年生の保護者にとって卒業式のリモート配信はありがたかった。Classiの活用も便利である。さらなる充実を期待する。	3.8	卒業式の配信やClassiの活用については好評を得た。今後はICTの授業での活用重点をおいて実践していきたい。
4	自主性や主体性を育て、感性を育む学校行事の運営	○ 委員会活動の充実 ○ 生徒会活動の充実 ○ ボランティア活動の募集	2	学校行事が縮小され残念であった。生徒たちの活動状況がみられる工夫を期待したい。	2.8	コロナ禍における学校行事の在り方が今後も課題となる。行事運営の方法を工夫して、生徒たちの活躍する場を多く確保していきたい。
5	生徒が安心して学校生活を送れるような環境美化・整備	○ 清掃週間の設定 ○ 全校生徒による教室のワックスがけ ○ アルコール消毒液の設置・管理	3	新型コロナウイルス感染者が出なかったことはよかった。生徒たちで学校環境を整えることはよいことである。ゴミ捨て場のゴミの散乱がみられる。	3.0	今の段階では新型コロナウイルス感染者が出ていないが、気を緩めることなく今後も対策していきたい。
6	礼節を身につけさせ、挨拶ができる生徒を育成する	○ 朝のさわやか運動の実施 ○ 全校集会で服装検査を実施 ○ 服装規定の見直し	3	挨拶は大変良くできている。今後も指導を期待したい。	3.5	生徒たちの挨拶については好評を得ることができた。有為な社会人を育てるとい建学の精神にも沿うものなので今後も指導していきたい。
7	イベントの企画・運営と学校情報の発信	○ オープンスクールの実施 ○ HP・Twitterの更新 ○ 月刊楽 en の作成 ○ 中学校への出前授業	4	月刊楽 en は企画がおもしろく大変良い。毎月楽しみである。HP も見やすくよい。今後もHPの更新を充実させてほしい。出前授業も高評価。	3.8	今年度から発行した月刊楽 en は好評であった。今後もHP・Twitterと合わせて、日頃の学校の様子を発信する媒体として活用していきたい。
8	的確な進路指導およびキャリア教育の充実	○ 各学年に合わせたキャリアデザインの実施 ○ 進路ガイダンスの実施 ○ 進路講話の実施 ○ 三者面談の実施	2	生徒向けの進路講話が充実していた。一方、保護者には取組が感じられなかった。進路に関して担任と連絡が取りやすいよう工夫を期待する。	2.8	学級懇談会や年度末の保護者面談が実施できず、保護者向けの進路情報の発信が不十分であった。今後改善が必要である。
[指数] 4：大変よく達成できた 3：どちらかというと達成できた 2：あまり達成できなかった 1：まったく達成できなかった						